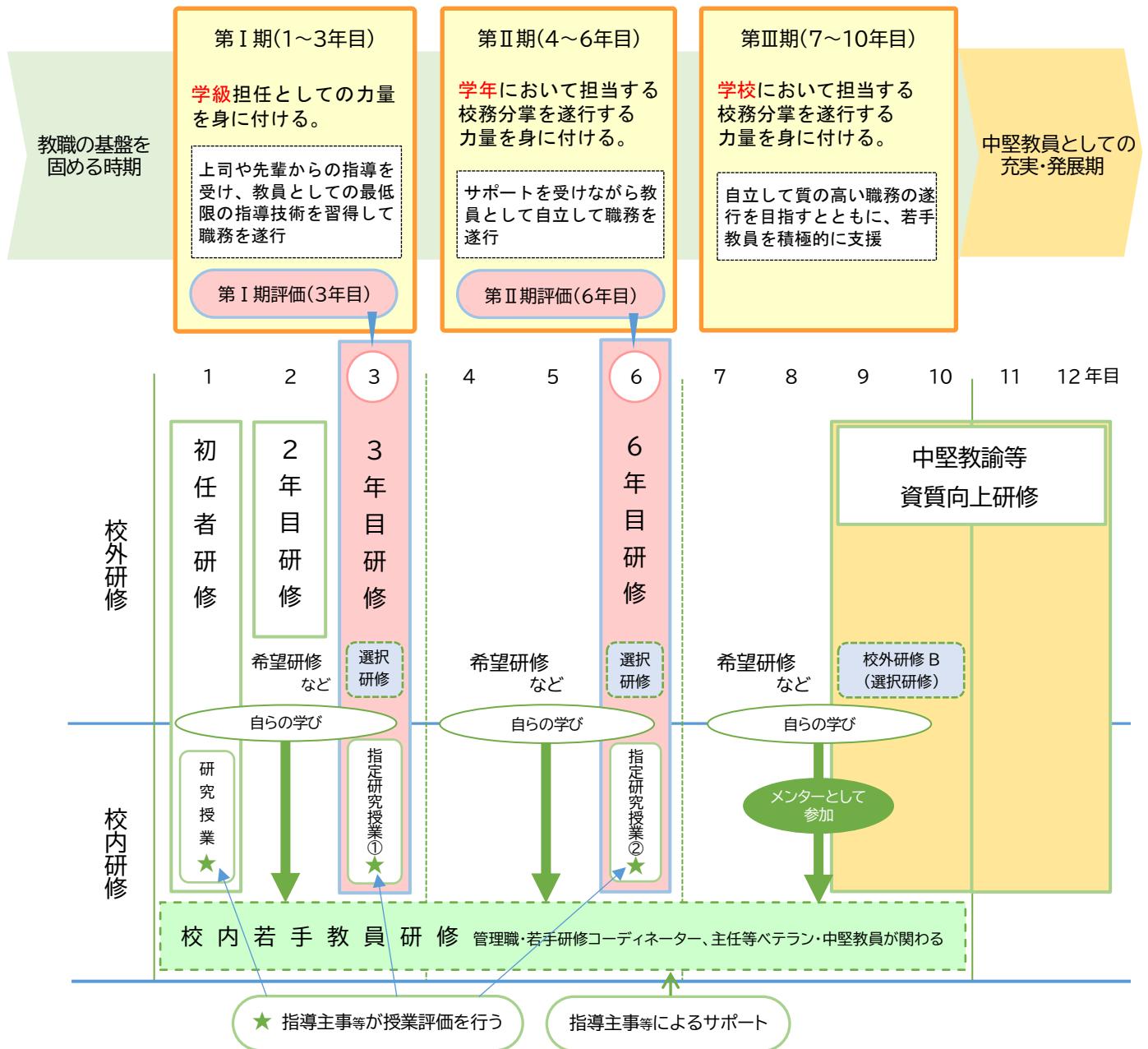


# 若手教員早期育成プログラムの概要

「若手教員早期育成プログラム」では、初任者から採用10年目までの教員を3期(Ⅰ期:1~3年目、Ⅱ期:4~6年目、Ⅲ期:7~10年目)に分け、それぞれの時期において、「石川県教員育成指標」の「ステージ1:基礎形成期」で身に付ける資質・能力に照らした内容の研修を体系的に実施します。



- 若手教員は、校外研修と校内研修により専門的な知識やスキルを習得するとともに、自らの教育実践を振り返り、充実させることで、学校の中核として活躍するための力量を形成し、深化させます。
- 若手教員育成のための校内若手教員研修(以下「校内若手プロ」という。)について、各学校で年間研修計画を策定し、組織的・体系的に実施します。
- 2年目研修は、令和7年度採用者からの実施です。